

事務事業名	地域振興事務事業 坂井		事業コード	02010150101		
所管部署	地域振興課（坂井支所）	電話	50-3060		記入者名	森田 康博
事業対象	市民、地域協議会、さかい夏祭り実行委員会					
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容		
根拠法令	有	地方自治法				
根拠例規	有	地域自治区の設置に関する協議書				
関連計画・マニュアル	無					

【事業の概要】

坂井自治区の区域に係ることや坂井総合支所が掌握する事務について、地域住民の意見を反映させ、住民と行政の協働のまちづくりを推進する。

◆事業費 6,369千円

- 報償費（地域協議会視察謝礼） 2千円
- 旅費（地域協議会委員費用弁償） 105千円
- 需用費（地域協議会事務費・会議経費等） 120千円
- 使用料及び賃借料（地域協議会視察バス借上料） 142千円
- 負担金、補助及び交付金 6,000千円
 - ・地域自治区イベント事業費補助金
 - さかい夏祭り事業補助金

【事業の目的・事業の概要等】

すぐのできる改善提案	地域協議会については、各種計画の訪問等が少なくなってきているため、協議会として市に対して意見書等を作成します。さかい夏祭りについては、かがしと踊りをメインに内容を充実させ、坂井自治区が活性化できるよう実行委員会を支援していきます。また、区長会やまちづくり協議会など各種団体から実行委員として参画してもらい、組織強化できるよう支援していきます。	
目標年度 平成25 年度		
取組状況	地域協議会については、防災を中心として自治区内の課題などについて協議しています。さかい夏祭りについては、自治区内の各地区区長会長やまちづくり協議会会長などに実行委員として参画してもらうよう依頼しています。	
中長期的に取り組むべき改善提案	さかい夏祭りについては、実行委員会のみで企画・運営していけるよう事務をパターン化するとともに組織強化できるよう支援していきます。	
目標年度 平成29 年度		
取組状況	さかい夏祭りについては、会場設営部会や踊り部会については、商工会青年部や踊り愛好者の実行委員を中心に、企画・運営等を実施しています。他部会は中心となる団体等はいませんが、部会長・副部会長を中心に事務局も含め、企画・運営等を実施しています。パターン化はある程度出来ているものの、実行委員からの新しい提案等をまとめる核となる事務局が不足しています。	

【担当者評価】	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【効率性】	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
【有効性】	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費						
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度			
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			需用費	120 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			その他	6,249 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			事業費合計	6,369 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
			人件費	正職員	0.95 人	6,754 千円	人	千円	人	千円	人	千円
				臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
				人件費合計	0.95 人	6,754 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		総事業費	13,123 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円				
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円				
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円				
			地方債	千円	千円	千円	千円	千円				
その他			千円	千円	千円	千円	千円					
一般財源		13,123 千円	千円	千円	千円	千円						
財源合計		13,123 千円	千円	千円	千円	千円						

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	地域自治区制を導入している間は、地域協議会も継続して実施していきます。さかい夏祭りも坂井自治区の行事として、継続して実行委員会を支援していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持します。ただ、さかい夏祭りについては、実行委員会が自己財源を増やせるよう支援していきます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	最低限の人員で実施しており、現状を維持します。			
すぐのできる改善提案	地域協議会については、市に対する意見書等を作成していきます。さかい夏祭りについては、区長会やまちづくり協議会など各種団体の協力を得ながら、夏祭りが盛り上がるよう支援していきます。			
目標年度 平成25 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	坂井自治区がより活性化するよう、地域協議会の市への意見書作成、さかい夏祭り実行委員会の組織強化など支援していきます。			
目標年度 平成29 年度				

	指標名	単位	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
【事業の成果】	成果	さかい夏祭り実行委員会委員数	人	目標値 60 達成率 50	目標値 50 達成率 50	目標値 40 達成率 40	目標値 92.5 達成率 92.5
			実績値 63 105	実績値 55 110	実績値 45 90	実績値 37 92.5	
活動	さかい夏祭り広告協賛金額	千円	目標値 3000 達成率 3000				
			実績値 3010 100.33	実績値 2565 85.5	実績値 3085 102.83	実績値 2964 98.8	
活動	さかい夏祭りへのかがし出展数	体	目標値 50 達成率 50				
			実績値 51 102	実績値 45 90	実績値 54 108	実績値 51 102	
活動	地域協議会の会議等開催数	回	目標値 12 達成率 12				
			実績値 12 100	実績値 9 75	実績値 8 66.67	実績値 11 91.67	
			目標値 達成率	目標値 達成率	目標値 達成率	目標値 達成率	
			実績値	実績値	実績値	実績値	

事務事業名	寄附市民参画基金事業 坂井			事業コード	02010635126
所管部署	地域振興課（坂井支所）	電話	50-3060	記入者名	森田 康博
事業対象	市民、木部新保区				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ハード事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	かがし製作業務
根拠法令	無				
根拠例規	有 坂井市寄附による市民参画条例、坂井市寄附による市民参画条例施行規則				
関連計画・マニュアル	無				
事業の目的・事業の概要等	坂井自治区を行う事業について地域協議会で検討・決定し、その事業に対し市民等から寄附金を集め、寄附目標額に達してから事業化していくことで、市民が誇りを持って市政運営に参加することを目的とする。				
	<p>◆事業費 724千円</p> <p>○委託料 500千円</p> <p>・さかいマイロード事業かがし製作委託料</p> <p>○工事請負費 224千円</p> <p>・展示架台設置費 140千円</p> <p>・交通安全看板設置費 84千円</p>				

【事業の概要】

すぐにできる改善提案	平成23年度及び24年度に1箇所ずつ、かがし及び交通安全啓発等看板を設置しましたが、牛の交差点のような照明がないため、照明を設置して夜間での交通安全啓発も図っていきます。
目標年度 平成25 年度	
取組状況	平成25年度に照明設置工事を予算化して実施していきます。
中長期的に取り組むべき改善提案	芝桜等の植栽をメインとした事業を予定しているため、坂井自治区地域協議会を中心として、まちづくり協議会や区など協力していただける団体等と、設置場所や植栽する花などを協議していきます。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	各団体等とはまだ協議はしていません。寄附金がある程度集まり次第協議していきます。

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費				
コスト	事業費	報酬	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			500							
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			224							
	人件費	正職員	0.45 人	3,199 千円	人	千円	人	千円	人	千円
			0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
			0.45 人	3,199 千円	人	千円	人	千円	人	千円
			3,923							
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
千円			千円	千円	千円	千円	千円			
724										
3,199										
財源合計	3,923	千円	千円	千円	千円	千円				

【事業のコスト】

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	平成1・23・24年度の3年間の事業により、坂井自治区で活用できる寄附金残額が少なくなったため、寄附市民参画基金事業としてではなく、地域振興事務事業としてかがしに照明を設置していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	今後も市が実施主体として実施していきます。			
コスト投入の方向性	事業費の縮小を検討します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	かがしへの照明設置のための、事業費を縮小して実施していきます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断理由	必要最小限の人員のため、現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	かがしによる坂井市のPR及び交通安全啓発を一層図っていくため、平成23・24年度に設置したかがし（2箇所）に照明を設置していきます。			
目標年度 平成25 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	市民等からの寄附金により新しい政策メニュー（芝桜等の植栽など）を実現するためには、地域協議会・まちづくり協議会・区など多くの団体や個人の協力が必要になるため、各関係団体等と事前協議を重ねながら実施していきます。			
目標年度 平成27 年度				

【所属長評価】

	指標名	単位	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
成果	さかいマイロード事業の事業費（寄附金使用分） 目標値は予算額	千円	目標値	640	達成率 925	達成率 0	達成率 715
			実績値	640	100	723	78.16
活動	さかいマイロード事業でのかがし設置数	体	目標値	1	達成率 1	達成率 0	達成率 2
			実績値	1	100	1	100
			目標値		達成率	達成率	達成率
			実績値				
			目標値		達成率	達成率	達成率
			実績値				
			目標値		達成率	達成率	達成率
			実績値				

【事業の成果】